

○九八 津田文庫目錄

目次

津田文庫

○九八・〇	総記・附郷土志料	三四―三七頁
○九八・一	宗教・哲学・教育	三七・九五―九六頁
○九八・二	法律・政治	三七―三八頁
○九八・三	経済・社会	三八頁
○九八・四	産業	三八頁
○九八・五	理学・医学・衛生	三八頁
○九八・六	兵事	三八―四一頁
○九八・七	芸術・諸技・運動	四一―四二頁
○九八・八	文学・語学	四二―四三・二三・九五頁
○九八・九	歴史・地誌	四三―四四・一四頁

○九五 河野 文庫

○九五・〇 郷土誌料

長家々來石塔建立之件 (寫)

一〇五・〇一八

長續連事蹟 (寫)

一〇五・〇一七

長谷部神社等祝詞 (寫)

一〇五・〇一六

松波村百姓甚左衛門忰次右衛門等拾登人口書

一〇五・〇一五

○九五・二 法律・政治

救荒策集 (寫) 河野久太郎

一〇五・二一二

○九五・五 理學

彗星圖尾星拔萃 (寫)

一〇五・五一一

目耳錄 (寫) 河野通義編寫 文化一〇一一

一〇五・五一一

(雜錄之類・日用諸事雜記)

○九五・六 兵事

嘉永四年六月一日野本七郎左衛門佐藤三木之進ヨリ河野久太郎宛高島流輿儀誓詞 (寫)

一〇五・六一三

○九八 津田 文庫

○九八・〇 總記 附郷土志料

有澤十五城 (寫) 有澤永貞 一〇六・〇一四

有澤才右衛門貞介ヨリ兵道免狀 (寫) 安永二 一〇六・〇一五

平井治右衛門へ許シノ兵道免狀 (寫) 安永二 一〇六・〇一六

安永九年二月八日於金谷御殿兩士喧嘩之體聞記 (寫) 文政一三 一〇六・〇一七

安政二年原田又觀鐘卷日錄 (寫) 一〇六・〇一八

右衛門種睦相傳觀鐘卷日錄 (寫) 一〇六・〇一九

印可之書 (神之信影流) (寫) 一〇六・〇二〇

越中射水郡所々略中圖 (寫) 一〇六・〇二一

(總記、附郷土志料)

明治九年越中國婦負郡直徑一町年五月越中國婦負郡曲尺五厘略繪圖 (寫)

一〇六・〇二五

訂越中地誌略

三宅少太郎編

益知館等

一〇六・〇二六

江沼郡中壘壑圖 (寫)

天保二

一〇六・〇二七

御家御先代様御夜話等 (寫)

一〇六・〇二八

御國鍛冶系圖 (寫)

一〇六・〇二九

奧村故丹後守様御作ニ而被仰出候御觸之寫 (寫) 津田政太夫寫

延享三

一〇六・〇三〇

御定書四冊之内 (寫)

延享三

一〇六・〇三一

改作要錄 (寫)

延享三

一〇六・〇三二

海棠園合集 上下 (寫)

横山孝致堂合著 同桂依之(蘭蝶)

一〇六・〇三三

嘉永七年御軍粧御行列大概 (寫)

一〇六・〇三四

加越能古城々主之記 (寫)

寬政七

一〇六・〇三五

加越能山川記 (寫) 土屋義休著 享保一四

卷一至卷三 源克正寫

一〇六・〇三六

如金澤細見圖 千羽傳三著

明治九

一〇六・〇三七

下學老談 卷上下 富田景周文政七

二〇六・〇三三

加賀州小案城圖 (寫)

一〇六・〇三六

從加州金澤至武州江戸下通山川驛路之圖 正徳二

一〇六・〇三六

金澤開始三百年祭ニ付前田家旗本備略式模擬行列一覽繪圖 明治二四

石丸義一編 坪野仙太郎

一〇六・〇三三

密金澤市街舊圖

一〇六・〇三三

寬政三年 金澤城之圖 (寫)

一〇六・〇三四

金澤城之圖 (寫)

一〇六・〇三三

同 (寫)

一〇六・〇三二

金澤圖 一〇九・〇六七

同 一〇九・〇六七

金澤より道中名所記 嘉願精舎 一〇九・〇〇七

京都まで 正徳三 一〇九・〇一五

加陽備定(寫) 有澤永貞(著者自筆) 一〇九・〇一五

加陽府中細見圖譜・小松中納言利常公大坂御出勢之事(寫) 一〇九・〇一五

加陽府中細見圖譜(有澤武貞) 小松中納言利常公大坂御出勢之事 一〇九・〇一八

寛政三年水島宇左衛門苗野ヨリ太宰孫九郎へ傳授ノ威色正式之奥秘(寫) 一〇九・〇一八

寛政六年一月六日新井升平篤光ヨリ山内儀兵衛ニ贈リシ書號(寫) 一〇九・〇一九

寛政六年一月六日、同一一年一月二日新井升平篤光ヨリ山内白著へ相傳易傳書(寫) 一〇九・〇一九

觀通流 早鎗、前目錄(寫) 一〇九・〇一九

瀨窓雜記(寫) 一〇九・〇一九

舊金澤藩明倫堂ノ事件覺(寫) 一〇九・〇一九

金城ヶ所書(寫) 嘉永六 一〇九・〇一九

軍役古今通解(寫) 卷一至卷六 有澤武貞 享保二 一〇九・〇二〇

軍旅御制法覺書(寫) 有澤武貞編 享保三 一〇九・〇二〇

携帶品參考書籍類目錄(寫) 津田亥七郎編寫 明治三三 一〇九・〇二三

自元治元年 至慶應元年 諸書留(寫) 一〇九・〇二六

元治甲子京都守衛一件(寫) 一〇九・〇二三

幸庵問答(寫) 杉本義鄰 寶曆一一 一〇九・〇〇〇

弘化四年一月安田龍山ヨリ玉泉精舎へ相傳ノ連歌傳書(寫) 一〇九・〇一九

公儀御城御間之繪圖(寫) 一〇九・〇一〇

甲陽軍鑑清書從延寶三乙卯年取懸年々出來之次第(寫) 一〇九・〇一五

有澤永貞(著者自筆) 一〇九・〇一五

甲陽軍鑑本末二書通解序・太平記理盡鈔之傳來(寫) 一〇九・〇一九

甲陽軍鑑本末二書通解序(室鳩巢) 太平記理盡鈔之傳來(田邊政巳) 一〇九・〇一九

小松細見之圖(寫) 安政二 一〇九・〇一六

五固問議(寫) 有澤武貞著 上村如鼠庵編 元文二 一〇九・〇二四

五冊之内御定書之寫(寫) 安政三 一〇九・〇二〇

御内書御奉書御請案 自元祿八至一三御在府中(寫) 一〇九・〇一七

御法號誌(寫) 一〇九・〇一五

〔佐々木家〕系圖帳(寫) 佐々木兵庫編 文政七 一〇九・〇一三

侍帳(寫) 一〇九・〇二〇

四冊之内御定書之寫帳(寫) 一〇九・〇二三

四條酌之次第(寫) 一〇九・〇一九

諸覺書上下(寫) 一〇九・〇一七

上卷 水戸殿家來密告書 剛兵記略 明治維新資料 其ノ他 一〇九・〇一七

下卷 家訓 航西小記附錄 會津領河沼郡稻河庄誌 一〇九・〇一六

諸物直段考(寫) 有澤武貞 享保三 一〇九・〇一六

新書籍目錄二 一〇九・〇一六

水瀨烈士紀事本末 宮田仲透編 益智館等 一〇九・〇一九

末森記(寫) 一〇九・〇一六

菅野三太郎上申書(寫) 菅野三太郎 一〇九・〇一四

筆塩尻(卷一至卷五) 天野信景(宮内)著、村瀬兼太郎編 帝國書院 明治四〇 一〇九・〇一〇

下(卷五) 堀樗庵(夢水) 文政一一 一〇九・〇一八

昔日北華 卷一(寫) 一〇九・〇一八

關屋錄(寫) 一〇九・〇一四

蒼虬梅室 蒼虬・梅室 東國屋長五郎等 嘉永三 一〇九・〇一四

大人發句雙玉類題集 一〇九・〇一三

高田善藏中村萬右衛門を殺害に付時行物品々(寫) 一〇九・〇一三

武邊咄 聞書之内加州小松淺井啜合戰之記(寫) 文政一一 一〇九・〇一六

大正持陳覺書付淺井啜之事(寫) 一〇九・〇一五

地誌提要 加賀國・能登國 一〇九・〇一三



由來類 (寫) 一〇九六・〇一七

萬覺書 自安政二年 (寫) 一〇九六・〇二三

和倉温泉考 三野昌平 明治一九者 一〇九六・〇四三

和爾雅 卷一至卷八 具原好古 (耻軒) 上島瀨平 元七等 一〇九六・〇二六

〇九八・一 宗教・哲學・教育

野常照院繪圖 (寫) 一〇九六・〇一七

易內傳例 上(箴竹用法, 封木用法) 下(齋法) (寫) 二〇九六・〇一〇

四光大師六百五十回御忌勅會御式略圖 萬延二 一〇九六・〇一九

鬼神論 (寫) 新井白石(君美)著 龜寫 文政一〇 一〇九六・〇一八

切支丹實錄 卷上・中・下(寫) 高井伴寬(蘭山) 嘉永七堂 一〇九六・〇二二

經典三字經抄 新井白蛾(祐登) 編 一〇九六・〇二三

古易精義 (寫) 新井白蛾(祐登)著 藤谷虎三編 明治三 一〇九六・〇一七

古易斷時言 卷一至卷四 附錄, 文言傳 塚田虎(大峯) 文化一四 一〇九六・〇一五

滑川談 (寫) 塚田虎(大峯) 文化一四 一〇九六・〇一五

正法眼藏行持 (寫) 〔仁治三年〕 鈴木常松 一〇九六・〇一五

初學擲錢抄 上・下 馬場武信 明治三四 二〇九六・〇二三

諸流十種神寶之傳 (寫) 〔名卜筮秘決斷易指南鈔〕 寬政二 一〇九六・〇一一

神君御文寫 (寫) 宋希夷(陳)傳 明柳庄袁忠徹校 一〇九六・〇一三

神相全編 卷上・中・下 明柳庄袁忠徹校 三〇九六・〇一九

神武權衡錄 (寫) 卷一至卷二 松下郡高 二〇九六・〇一二

崇孟 (寫) 藪慤(孤山) 一〇九六・〇一六

射覆集斷簿 (寫) 山内白 一〇九六・〇一五

射覆斷 (寫) 山内忠好寫 (著者自筆) 一〇九六・〇一四

射覆斷記 (寫) 山内白 寬政一〇 一〇九六・〇一六

射覆判斷帳 (寫) 新井晋平寫 一〇九六・〇一六

射覆判斷帳 (寫) 新井晋平寫 一〇九六・〇一六

雪竇和尚百則頌古 寬柳政枝 一〇九六・〇一三

孫子講註 第一至第三(寫) 有澤武真 享保三 三〇九六・〇一七

孫子國字解 卷一至卷三 荻生徂徠著 出雲寺松栢堂 寬延三 一〇九六・〇一三

增上寺 (寫) 平田篤胤 伊布伎廼舍 文政一〇 一〇九六・〇一八

靈能眞柱 平田篤胤 伊布伎廼舍 文政一〇 一〇九六・〇一八

中臣菰 (寫) 角田信道編 新葉社 明治一七 一〇九六・〇一三

祝詞式正文 角田信道編 新葉社 明治一七 一〇九六・〇一三

白隱禪師ほこりたき 禪師 一〇九六・〇一〇

白羽先生射覆斷寫 (寫) 增補 梅花心易掌中指南 上・中・下 中根松伯 積善館 三〇九六・〇一三

寶慶記 (寫) 釋道元明和 一〇九六・〇一六

聯珠院標しつゝの女教 (寫) 聯珠院標しつゝの女教 (寫) 一〇九六・〇一三

〇九八・二 法律・政治

桐野利秋ニ面談機期目的ヲ拍窺セシ件々筆記 (寫) 一〇九六・〇一八

猷策上下 水戸齊照 慶文應林 三堂 二〇九六・〇一五

婚禮膳式 (寫) 一〇九六・〇一一

御當家御遺狀 (寫) 一〇九六・〇一一

御用番上り雙六 坂下門安藤侯暗殺斬姦狀 (寫) 一〇九六・〇一六

○九八 津田文庫(法律・政治・經濟・社會・產業・理學・醫學・衛生・兵事)

葬禮考(寫) 荻生徂徠(物茂卿) 一〇九八・二一九

通祭小記・喪葬小記(寫) 平重郷 寫正 德六 一〇九八・二二三

天和三年 武家諸法度(寫) 團之翁筆 一〇九八・二二〇

白鷹本式之取扱方等之儀御尋ニ付宇野大助(申渡爲書出御達申上候寫等(寫) 山崎定陳 寫安 政五 一〇九八・二一四

宮本頼建白書(寫) 宮本 頼明 治二 一〇九八・二一七

○九八・三 經濟・社會

御近所火消方(寫) 加藤陽里 寫 寬延二 一〇九八・三一

十二ヶ月献立(寫) 比根九郎兵衛 享保五 二〇九八・三一

ちから草 卷一至卷五(寫) 服部誠一 三〇九八・三四

○九八・四 産業

田法三四辨(寫) 一〇九八・四一

○九八・五 理學・醫學・衛生

醫方(寫) 中川脩亭 編著 文政三 一〇九八・五八

險症百間(寫) 擴充齋主人 寫 文政三 一〇九八・五三

古方丸散方 附分量考 吉益爲則(東洞) 著 文政八 一〇九八・五二

兼用丸散方 田口鼎(信菴) 編著 文政八 一〇九八・五二

增補算學稽古大全 松岡能一(良助) 文政化 一〇九八・五一

諸家經驗方(寫) 蕩々齋 編 一〇九八・五六

十四經發揮 元、許昌 滑 出雲寺和泉 掾 一〇九八・五二〇

西洋傳授物 池田瑞仙(獨美) 明治一九 一〇九八・五二四

痘科辨要方選(寫) 原昌克(南陽) 須原屋伊八 等 一〇九八・五二七

未詳算法 卷二(寫) 中西重信 編 天保元 一〇九八・五二四

方極 吉益爲則(東洞) 著 田中市兵衛 等 一〇九八・五二二

妙藥奇覽 舟越晋(敬祐) 河内屋源七郎 等 一〇九八・五一九

類聚方集覽 雜問煥子炳標 註 享保三 一〇九八・五二二

曆本抄(寫) 有澤致貞 編著 享保一五 一〇九八・五二五

和漢方(寫) 一〇九八・五二五

○九八・六 兵事

嗚呼可兒大尉 小中村義象 吉川半七 明治二九再版 一〇九八・六〇三

姉川、築瀨、四戰場之圖斷(寫) 有澤永貞 元祿一三 一〇九八・六〇六

有澤氏軍配相傳(寫) 有澤永貞 寫 文政化 元 一〇九八・六一七

居合業口傳之部(寫) 小泉八ノ衛門 寫 文政化 元 一〇九八・六一八

(但腰廻中興心得之大事、繩之大事、並クツカエシノマキ) 異國船燒打體の繪圖(寫) 一騎武者具足着様之事・鎧毛色之事・鎧名處之事(寫) 津田之信 編寫 三〇九八・六一九

居捕之卷・心鑑之卷(寫) 一〇九八・六二七

稻富流裏星圖書(寫) 運籌流劍術要令 上下(寫) 一〇九八・六二六

永貞古兵談殘囊拾玉集雌雄(寫) 有澤永貞 著、有澤武貞 編 享保二一 一〇九八・六二五

永貞先生宿直記 自正德元年(寫) 有澤永貞(梧井庵) 一〇九八・六二〇

慶長一九年 霜月、極月 大阪冬御陣圖(寫) 一〇九八・六二四

大阪冬夏兩役二十問(寫) 貞享四 一〇九八・六二六

大坪流馬方古傳之書(寫) 延寶三 一〇九八・六二九

大林内右衛門好信編

大坪流秘傳書 上下(寫) 二〇六・六五五  
 大星傳記聞 (寫) 一〇六・六一四  
 大星二乘之傳 (寫) 一〇六・六一四  
 恩地左近太郎聞書 (寫) 一〇六・六一三  
 同 (寫) 寬延 三一〇六・六一三  
 懷中日記帳 (寫) 慶應 三一〇六・六一二  
 重寶寶劍尺 柘植方理 須原屋茂兵衛 文化二、再版 一〇六・六一〇  
 弓具之拳 (寫) 一〇六・六一〇  
 近鹿兒島軍記 初編 小林鏡次郎編 明治一〇者 一〇六・六一〇  
 御術致業 (寫) 天保二 一〇六・六一〇  
 九箇條裏之傳 (寫) (梧井庵五世有澤平師貞自筆與書アリ) 天保二 一〇六・六一〇  
 口決之書 (寫) 文化一五 一〇六・六一〇  
 口傳書 (寫) 有澤武貞 享保三 一〇六・六一〇  
 軍役內考 (寫) 有澤永貞 寶永二 一〇六・六一〇  
 軍學七德 (寫) 笠原保久 明治二四者 一〇六・六一〇  
 軍旗美譚 竹中重治(半兵衛) 二〇六・六一〇  
 軍法極秘傳書 (天卷一至卷三 地卷四至卷七) (寫) 寶永四 一〇六・六一〇  
 軍容之卷・撰功之卷圖解 (寫) 有澤武貞 寶永四 一〇六・六一〇  
 劍家必携 (寫) 山崎利秀 寬政三 一〇六・六一〇  
 劍術義論 (寫) 天保一三 一〇六・六一〇  
 劍術諸流評判 (寫) 天保一三 一〇六・六一〇  
 劍術諸流評論 (寫) 天保一三 一〇六・六一〇  
 劍術不識篇 (寫) 木村久甫 文化四 一〇六・六一〇  
 劍術論 (寫) 大東滿兵衛橋郎與著、一小子久浦評 寶曆七 一〇六・六一〇  
 元祿一一年四月 昆沙門傳拔書用方 (寫) 一〇六・六一〇  
 萩原重藏茂辰傳授

黃石公三略解 (寫) 有澤致貞著 文化三 一〇六・六一七  
 甲戰地理圖 (寫) 津田信邦寫 文化三 一〇六・六一五  
 甲陽軍鑑軍法之卷 (寫) 一〇六・六一九  
 甲陽軍鑑三ヶ條合戰備定之事 (寫) (正徳二) 一〇六・六一六  
 軍法之卷 有澤永貞 一〇六・六一五  
 甲陽軍鑑全部軍配相傳之品目 (寫) 一〇六・六一七  
 甲陽軍鑑旅亭曉困抄 (甲法通解) (寫) 一〇六・六一七  
 小役人・小者・出陣人馬見積 (寫) 延寶九 一〇六・六一三  
 極秘傳 大島流卯可鎗聞書 (寫) 藤原忠勝編(編者自筆) 一〇六・六一六  
 高上極意 關安當 一〇六・六一七  
 五十箇條解 (寫) 山岸永鉄寫 文化五 一〇六・六一四  
 采幣太鼓之傳 (寫) 明治七 一〇六・六一五  
 佐賀戰爭日誌 (寫) 有澤永貞 元祿五 一〇六・六一三  
 先手組相備連城之圖 (寫) 加藤全雄 同 一〇六・六一七  
 三箇條解并仕形之書 (寫) 同 一〇六・六一七  
 三箇條合戰備定輯說 (寫) 有澤永貞 正徳二 一〇六・六一三  
 三務長篠合戰之圖 (寫) 有澤致貞編著 享保七 一〇六・六一三  
 三品軍配秘註 (寫) 有澤致貞編著 享保七 一〇六・六一三  
 三品抄 (寫) 有澤致貞 安政四 一〇六・六一四  
 三略記聞 (寫) 一〇六・六一三  
 雜聞秘書 (寫) 一〇六・六一三  
 草四ヶ鈔自他鈔 (寫) 明和二 一〇六・六一九  
 仕形之書 (寫) 一〇六・六一九  
 四對八城 (寫) 有澤武貞 一〇六・六一七  
 師說備忘 上下(寫) 二〇六・六一二〇  
 四戰問議 (寫) 有澤永貞 寶永 一〇六・六一三  
 四戰問議及答解 (寫) 永 一〇六・六一三

宿直拾餘抄 (寫) 上・中・下 有澤 永貞 寶永六至七 一〇九六・六一八

諸國居城之圖集 (寫) 有澤 永貞編寫 元 祿 五 一〇九六・六一三

首卷 諸國、諸城主記跋、同圖集、凡例並目錄 東海道前 一八枚 東海道後 一九枚

諸國居城之圖集 五畿內 八枚 東山道後 二一枚 北陸道 二一枚

東山道前 二五枚 山陰道 一二枚 山陽道 一五枚 南海道 一〇枚

城取繪圖 上下(寫) 二〇九六・六一六

城取極秘九箇條 (寫) 有澤貞一(編) 寫 天(著者自筆) 保 九 一〇九六・六一六

同 (一名九ヶ條秘注) (寫) 有澤 永貞 一〇九六・六一七

同 (二名城取與秘口解) (寫) 梧井庵五世 文 政 六 一〇九六・六一七

城取私考 (寫) 有澤 永貞 (元 祿 三) 一〇九六・六一八

城取序圖 (寫) 有澤 永貞 (元 祿 一三) 一〇九六・六一八

城取本元抄 上下(寫) 有澤 俊貞 萬 治 四 一〇九六・六一三

城取離格問答 (寫) 有澤 武貞 享 保 二〇 一〇九六・六一七

城取練習仕樣抄 (寫) 有澤 武貞 享 保 二〇 一〇九六・六一八

城取練習大意 (寫) 有澤 致貞 享 保 一一 一〇九六・六一六

新陰流兵法之書附三學之事 (寫) 士 秀 著 一〇九六・六一八

字之三目錄句解 (寫) 士 秀 著 一〇九六・六一三

十役之抄 首卷、卷一至 有澤 武貞編著 享 保 二至七 一〇九六・六一四

第一册 序 卷 一 諸士之卷 同 享 保 七年 一〇九六・六一五

第二册 第一卷 使番之卷 同 六年 一〇九六・六一六

第三册 第二卷 武者奉行之卷 同 六年 一〇九六・六一七

第四册 第三卷 諸之旗奉行之卷 同 六年 一〇九六・六一八

第五册 第四卷 諸之旗奉行之卷 同 六年 一〇九六・六一九

第六册 第五卷 諸之旗奉行之卷 同 六年 一〇九六・六二〇

第七册 第六卷 諸之旗奉行之卷 同 六年 一〇九六・六二一

第八册 第七卷 諸之旗奉行之卷 同 五年 一〇九六・六二二

第九册 第八卷 組頭番頭之卷 享 保 五年 一〇九六・六二二

第一〇册 第九卷 足輕大將之卷 同 六年 一〇九六・六二三

第一二册 第一〇卷 侍大將之卷 上 同 六年 一〇九六・六二四

第一三册 第一一卷 兵糧方之卷 下 同 六年 一〇九六・六二五

第一四册 第一二卷 陣場奉行並尊請奉行、作事奉行之卷 享 保 六年 一〇九六・六二六

第一五册 第一三卷 小役人之卷 上 同 六年 一〇九六・六二七

第一七册 第一四卷 幼若之上之卷 同 七年 一〇九六・六二八

第一八册 第一五卷 主將之卷 同 七年 一〇九六・六二九

第九 城 (寫) 牧 忠 輔編 寬 政 元 一〇九六・六三〇

城製月下集外 (寫) (遠藤景峯) 王道神武要傳 (宮田願之) 一〇九六・六三一

城製月下集 (寫) 城取傳模圖(一名城取圖物)(信太與左衛門) 歌 仙 城 一〇九六・六三二

陣取乃事 (寫) 關屋政春著 有澤 永貞編 安 永 三 一〇九六・六三三

樞密要論 (寫) 有澤 致貞編 安 永 三 一〇九六・六三四

樞密要論之抄 (寫) 有澤 致貞編 安 永 三 一〇九六・六三五

西南役出征軍人數等調 (寫) 關ヶ原附近圖 (寫) 一〇九六・六三六

關ヶ原合戰 大垣、關ヶ原附近圖 (寫) 槍 術 書 (寫) 一〇九六・六三七

太鼓采幣之卷 (寫) 武田備要抄 (寫) 佐々木四郎兵衛 貞 享 三 一〇九六・六三八

(附甲陽武田總軍備之圖) 民彌流居合口儀 (寫) 千破劔古城ノ圖 (寫) 天狗藝術論 卷一至卷四(寫) 丹羽樗山(伏齋) 享 保 一 四 一〇九六・六三九

天明七 未年兩月 武術諸事聞書 (寫) 織田三郎兵衛(祐之) 寫 一〇九六・六四〇

刀槍仕形之書 (寫) 平井盛倫 寫 明 和 四 一〇九六・六四一

當流駒目利集 上下(寫) 寬 保 元 四 一〇九六・六四二

名護屋・岐阜大垣・關ヶ原・長濱・敦賀地方圖 (寫) 一〇九六・六四三

難波役冬夏廿問 (寫) 一〇九六・六四四

廢拾記 (寫)	池上用助 (享和元)	一〇九六・六六一
機流早槍五行之矩 (寫)	關安當編寬政元	一〇九六・六八八
機流早槍初學書 (寫)	關安當編文政六	一〇九六・六八四
同 卷上下 (寫)	關安當編著天明七	一〇九六・六八四
早馬之書 (寫)	山上乘介永祿七	一〇九六・六二四
馬道利觀集 (寫)	(寬永一二)	一〇九六・六三三
(一名馬形目利書)		
尾州長久手合戰之圖 (寫)		一〇九六・六二五
備要抄小解 卷中下 (寫)	有澤致貞享保六	二〇九六・六一五
武具短歌	山鹿素行著須原屋茂兵衛	一〇九六・六一〇
加藤涼友考	明和九	一〇九六・六一〇
私解武功之卷之内秘傳書 (寫)	有澤武貞 (正徳四)	一〇九六・六五五
同		一〇九六・六五五
武備目睫 卷一至卷九 (寫)	鶴飼平矩 (半左衛門)	一〇九六・六九八
兵學私量 (寫)		一〇九六・六九二
平城五體之圖 (寫)	(桃水軒與書アリ)	一〇九六・六一九
兵法拔書疋夫抄 (寫)	有澤永貞元祿二	二〇九六・六一二
上總記	軍容之卷	
中 軍詞之卷	撰功之卷	
下 兵器之卷	武功之卷	
斥候之卷	有澤永貞著、有澤武貞補	
兵法拔書疋夫之抄私解 (寫)	正徳四	一〇九六・六六九
疋夫之抄撰功之卷私解	乾坤	
疋夫之抄追加兵器之卷私解	上・中・下	
疋夫之抄追加武功之卷私解	乾坤	
斥候之卷		
同	(寫) 有澤武貞補	同
兵法免狀抄並軍配極秘 (寫)	有澤貞幹	明和二
同	有澤永貞 (寶永三)	同
兵法免狀自註 (寫)	同	一〇九六・六六〇
同		一〇九六・六六〇

○九八 津田文庫 (兵事・藝術・諸技・運動)

北條氏長與力同心申渡條々 (寫)	北條氏長 (新藏)	文 化 三	一〇九六・六一九
堀川曉軍學大基 (寫)			二〇九六・六四九
同	(寫) 有澤永貞		二〇九六・六四九
堀川曉困抄 卷一至卷九	同	寶 永 元	九〇九六・六一〇
(一名曉困抄)			
水鏡新册 (寫)			一〇九六・六四四
命貞先生象書城圖 (寫)			一〇九六・六四七
免狀開書 (寫)			一〇九六・六八一
柳生流與儀西江水 (寫)			一〇九六・六八二
梁ヶ瀬合戰之圖 (寫)			一〇九六・六八二
鎗之書 (寫)			一〇九六・六二五
弓稽古委細 (寫)		文 政 五	一〇九六・六二四
弓之書 (寫)			一〇九六・六五九
用方開書 卷一卷二 (寫)			二〇九六・六六八
吉田流重之書・日置流弓指南之書 (寫)			一〇九六・六六四
(吉田流重之書 文政三 源番等寫)			
旅亭曉困雜記 (寫)	有澤永貞寶永六		一〇九六・六一二
禮法仕形目錄 禮儀條目鈔 (寫)			一〇九六・六三〇
○九八・七 藝術・諸技・運動			
板琴知要	蘭 西 居 士 享 林	安 五 三 郎	一〇九六・七一五
字治			一〇九六・七一七
乃里千家乃寶 (寫)			一〇九六・七一九
往古數奇屋圖 (寫)			一〇九六・七二三
假名字與義 (寫)			一〇九六・七二二
執筆法諺解 乾坤 (寫)			一〇九六・七二四
神武之御判 (寫)			一〇九六・七二八
正式茶道早まなひ心得歌千賀可較 (不藏庵)		明 治 一 一	一〇九六・七一
改世話千字文			一〇九六・七一

茶の湯之書 (寫) 一〇六・七三  
 甫公好形寸法 (寫) 一〇六・七二  
 盆正月 (寫) 弘化二 一〇六・六七  
 臨池百舉撮要 (寫) (安永二) 一〇六・七三  
 歷代名書要論 (寫) 明・黃鑿(子揚) 一〇六・七四  
 (一名重刻内閣秘傳字府) 黃鉞(子威)編校  
 爐之切形略圖 (寫) 一〇六・七〇

○九八・八 文學・語學

兩夜の記 (寫) 柴屋軒宗長 永正一六 一〇六・八一七  
 俳一茶發句集 上下 櫻園主人編 嘉永 元 二〇六・八一五  
 雲根寄踪 附杏壇餘芳 淺田惟敬(子賦) 明治一四社 一〇六・八一三  
 江戸狂詩選 方外道人 嵩 監 房 一〇六・八一四  
 名物狂詩選 松尾芭蕉 井筒屋庄兵衛 一〇六・八一三  
 奥のほそ道 高井關山(伴寬) 山城屋佐兵衛 一〇六・八一七  
 音訓國字格 乾坤 檜皮屋友七 一〇六・八一八  
 假名數引 歌曲時習考 改正増補 梅村市郎兵衛 一〇六・八一六  
 畫引千字文 寛齋百絶 (寫) 柏 颯 等 校 (寛政九) 一〇六・八一三  
 寛齋百絶 (寫) 天保四 一〇六・八一七  
 寒山詩 (寫) 狂歌拔書 (寫) 淺田惟敬(子賦)編 明治一四社 一〇六・八一三  
 杏壇餘芳 (豐根寄踪附録) 同治七 一〇六・八一三  
 杏凡山先生詩 (寫) 同治七 一〇六・八一三  
 廣澤和文章擇文 同治七 一〇六・八一三  
 古今和歌集 卷一至卷二〇 紀貫之等編 延唐木屋喜右衛門 一〇六・八一六

五言絶句百首解滄溟七絶三百首解 上下 萬士屋彌三右衛門等、享保一七 一〇六・八一三  
 荻生徂徠著、荻生道濟校  
 五七言絶句 服部南郭校 嵩山再版 一〇六・八一三  
 聽雪園編 寛政七再版  
 産衣 隔谷源右衛門等 元祿一 一〇六・八一八

支那嚇蠻書 (寫) 文政三 三〇六・八四  
 小説嚇蠻書 卷上・中・下 享保一九 一〇六・八四  
 書簡啓發 卷上・中・下 小川多左衛門等 一〇六・八六  
 新刊校正用字格卷一・卷二 伊藤長胤編 文政八 一〇六・八二  
 禪海沙全集 徳 麼 來 編 一〇六・八一三  
 宗祇長文 (寫) 宗 祇 長 一〇六・八一三  
 宗祇末期記 (寫) 宗 祇 長 一〇六・八一三  
 新刻拔蘇東坡絶句 山本三徑編 寛文三 一〇六・八一五  
 粹分類蘇東坡絶句 寛文三 一〇六・八一五

玉 檄 本居宣長(鈴適舍) 井筒屋忠八郎等 一〇六・八一三  
 趙北枝自他考傳 (寫) 元 祿 五 一〇六・八一四  
 帝國文庫第四四編 佛教高僧實傳 大橋新太郎編 明治四四 一〇六・八一七  
 唐詠物詩選 卷一至卷一〇 平信好(師古)編 須原茂兵衛 一〇六・八一三  
 唐詩選 卷一至卷七 服部南郭校 嵩山再版 一〇六・八一三  
 精選唐聯珠詩格韻字平仄附 元千(徳夫)著 蔡正孫(粹然)補 大窪行(詩佛)編 文化七再版 一〇六・八一六

東遊日録 豊島靜修(洞齋)著 中宮誠之等校 明治一一 一〇六・八四  
 日本名家詩選 卷一 藤元昌文二編 大 親 堂 一〇六・八一四  
 至卷七 塩屋忠兵衛 一〇六・八一六  
 俳諧四季部類 塩屋忠兵衛 一〇六・八一六  
 俳諧線衣 同案引 天保一三 一〇六・八一四  
 佩文韻府 上(卷一至卷三〇) 同案引 吉川弘文館 一〇六・八一四  
 下(卷三一至卷一〇六) 清張玉書等編 明治四一 一〇六・八一四

白詩選 卷一至卷八 源世昭(君甫)編著	寬屋彌兵衛	一〇九・八一五
白蓮集四聲聯珠卷一 同註釋 福島安正編	陸軍文庫	二〇九・八一三
平仄編 紹古英繼校	明治一九	一〇九・八一三
八居顯詠附錄 (寫) 瀨尾維賢(用拙齋)編	奎文館	一〇九・八一三
百人一首基箭抄 上中下井上秋翁	柏原屋與左衛門	三〇九・八一三
砲槍餘響 關口隆正	福島棟三郎	一〇九・八一七
袖寶秘傳理釋抄 卷一至卷七(寫)	明治二八	一〇九・八一七
茂林集 壺中軒編	安政六	一〇九・八一四
安明間記 卷一至卷一五(寫)	一〇九・八一四	一〇九・八一四
大和歌詞 木下甚右衛門	一〇九・八一四	一〇九・八一四
增補大和言葉 中村富丸編著	一〇九・八一四	一〇九・八一四
類字假名遣 卷一至七 荒木田盛徵	一〇九・八一四	一〇九・八一四
聯句初心鈔 上田三左衛門	一〇九・八一四	一〇九・八一四
和歌書 (寫) 寬文一	一〇九・八一四	一〇九・八一四
和漢三國音訓通辨鈔 釋達音	一〇九・八一五	一〇九・八一五
塩屋直助等	一〇九・八一五	一〇九・八一五

〇九八・九 歴史・地誌

赤穂義士關係記事及維新前後ノ記事 (寫)	(嘉永三)	一〇九・九一五
異國渡來之節の御手留方 (寫)	一〇九・九一六	一〇九・九一六
維新前諸觸留 (寫)	一〇九・九一七	一〇九・九一七
永代御江戸繪圖 小野寺謙(鳳谷)	村田屋彦兵衛	一〇九・九一八
蝦夷海陸路程全圖 安政二	天保一四	一〇九・九一八
改江戸全圖 遠近道因(藤井平知)	須原屋茂兵衛	一〇九・九一八
大岡忠相政要實錄 卷一至八(寫)	安永九	一〇九・九一七

國大阪全圖	河内屋太助	一〇九・九一七
勝海舟傳 田村維則(清香)編	明治二	一〇九・九一三
鎌倉江島名所案内 相良國太郎編	明治一	一〇九・九一四
寬政年間江戸全圖 南柳笑楚滿人校	江見屋吉右衛門等	一〇九・九一五
京都繪圖 正本屋吉兵衛	寬政五	一〇九・九一四
京都御所繪圖 東久雲	文久四	一〇九・九一四
金閣林泉歴覽之記 大都城一編	明治二	一〇九・九一五
義士銘々傳 泉岳寺編	明治二	一〇九・九一五
銀閣泉石一覽 大都城一編	明治二	一〇九・九一五
諺撰雜書 (寫) 市愚齋氏長編著	漢亮山敬常寫	一〇九・九一六
弘化四年信州大地震ニヨリ山崩シ犀川ウマルノ圖 (寫)	一〇九・九一六	一〇九・九一六
功臣言行錄 上・中・下(寫)	三〇九・九一三	三〇九・九一三
甲陽軍鑑合戰之卷略譜 (寫) 卷一至卷四 有澤致貞	享保六	一〇九・九一四
甲陽軍鑑傳來 (寫) 有澤永貞編著	(著者自筆)	一〇九・九一四
甲陽軍鑑末書 (寫) 有澤永貞校	二〇九・九一七	二〇九・九一七
上册 甲陽軍鑑末書 下卷下九品之一至五	六至九	五〇九・九一六
下册 同	五〇九・九一六	五〇九・九一六
甲陽軍鑑末書通解 (寫) 下卷九品之一至八	一〇九・九一四	一〇九・九一四
古來之大將當代共ニ批判九ヶ條、蒼虬翁發句集 (寫)	(有澤永貞編)	一〇九・九一八
古來之大將當代共ニ批判九ヶ條 實永五	(蒼虬翁著・默池編)	一〇九・九一八
蒼虬翁發句集	一〇九・九一八	一〇九・九一八
御大禮御轅行列附	一〇九・九一八	一〇九・九一八
櫻田事變其外留書 (寫)	一〇九・九一八	一〇九・九一八
諸國分限者帳 三十一軒(寫)	一〇九・九一八	一〇九・九一八
靖臺實錄 (寫)	文化一	一〇九・九一八

關原合戰諸記拔萃追加(寫) 有澤 永貞 (實 永 三)	一〇六・九一三
續武家閑談記 零本(寫) 木村高致(毅齋)	一〇六・九一三
大德寺其外諸々系圖 (寫) 蕙齋紹真(北尾政美)畫	一〇六・九一三
大日本繪圖 須原屋茂兵衛等	一〇六・九一七
官知藩事鑑 須原屋茂兵衛等	一〇六・九一九
忠鑑義信傳 卷上・下(寫) 須原屋茂兵衛	一〇六・九二三
東海兩道中懷寶圖鑑 天保一・三	一〇六・九三三
道中記 富士谷東遊子校	一〇六・九四〇
(近畿、山陰、山陽、四國、九州)	
長湫合戰(寫) 文和錦二堂	一〇六・九一二
長崎繪圖面 享和錦二堂	一〇六・九一九
難波戰記合壁抄 乾坤(寫)	一〇六・九一九
日光山繪圖(寫)	一〇六・九二七
日光山小誌 上下 錦石 秋編 明治二〇	一〇六・九三六
御山日光山名跡誌 鷹橋 義武 大島久兵衛	一〇六・九三九
繪圖 天保一・四版	
箱根温泉誌 清水市次郎編 明治二五再版	一〇六・九三三
漂流記(寫) 嘉永元	一〇六・九四四
福島遠征開書(寫) 西村天四編 明治二六	一〇六・九四二
華洛名所記 池田東籬亭 竹原好兵衛	一〇六・九三三
京都社寺境内之細圖 慶應元再版	
領圖城主帳(寫)	一〇六・九五

〇九九 松宮文庫

〇九九・〇 總記 附郷土志料

〔石川縣師範學校附屬小學校と家庭 第五〇號 編 大正一 一五者 一〇九・〇一五 學校〕創立五十周年記念 石川縣師範學校附屬小學校編	
石川縣青年讀本卷一 同參考書 昭和三六 一八	一〇九・〇一七
石川縣補習讀本 初等編卷一 至卷三 金港堂書籍株式會社 大正一 至昭和二	一〇九・〇一六
石川縣立圖書館藏書目錄 石川縣立圖書館編 編 者 二〇九・〇一五	
一、明治四四年 明治四四年一〇月一日現在	
二、大正二年 大正二年三月三十一日現在	
燕石錄(寫) 山本格安(伊兵衛)編 荻屋久兵衛等 實曆一 一二	一〇九・〇一六
海棠園合集 卷上・下 横山孝(致堂)等 宇都宮源平 明治三九	一〇九・〇一四
加賀藩勤王始末 野口之布 石川縣立圖書館 昭和三再版	一〇九・〇一三
金澤孔子會報告 金澤孔子會	一〇九・〇一三
第一 大正一一 金澤孔子祭典會報告	
第二 同 同 報告附錄 孔夫子の人格と學說 (服部宇之吉)	
第三 同 一三 金澤孔子會報告(一回)孔子と日本文化(兒島献吉郎)	
第四 同 一五 同 會報告(二回)明治大帝と孔子の教(岡田正之)	
第五 昭和 二 孔子の信念と實行に就いて (同)	
第六 同 三 同 會報告(三回)孔夫子の盛徳大業 (植谷 温)	
第七 同 四 同 會報告(四回)中府の一節 (田保橋四郎平)	
第七 同 四 同 會報告(一回) 儒教の天命觀 (宇野哲人)	
第八 同 五 我國現下の思想問題について (深作安文)	
第九 同 六 同 會報告(二回)縦の社會と横の社會(吉田靜致)	
第一〇 同 七 同 會報告(三回)儒教の政治理想 (大川周明)	
第一〇 同 七 同 會報告(四回)儒教の生命 (吉田熊次)	
第一 加能二州先賢追悼法會記事 加越能 史談會編 (大正一〇) 一〇九・〇一七 (附先賢小傳、記念尙齒會記事)	
河やしろ 上下(寫) 釋契沖著 五十嵐篤好寫 文政六 二〇九・〇一六	
閑散餘錄 上下(寫) 南川維遷(金溪) 安永二 一〇九・〇一三	
漢籍解題 桂五十郎(湖邨) 明治書院 一〇九・〇一八	
漢文自修書要 三宅少太郎編 大正二六版 一〇九・〇一二	

御書籍之目錄 (寫) 奥村榮通寫 一〇四〇・〇一三六

黒搔合塗大筆筒入品々目錄 (自筆) 奥村榮通編著 一〇四〇・〇一三六

書寫之品々日數等覺 (自筆) 奥村榮通編著 一〇四〇・〇一三六

書籍目錄 (寫) 一〇四〇・〇一三六

書類道具等目錄 (自筆) 奥村榮通編著 一〇四〇・〇一三六

明治十三年改正藏書目錄 第一冊至第三冊 (寫) 奥村榮通編著 一〇四〇・〇一三六

除物書目 (自筆) 奥村榮通編著 一〇四〇・〇一三六

讀候經書雜本等記 (自筆) 奥村榮通・天保五 一〇四〇・〇一三六

○九八 津田文庫

新刊校正用字格 卷三 伊藤長胤 須原屋茂兵衛等 享保一九 一〇四六・〇一四三

特一〇 大島文庫

特一〇〇 總記 附郷土志料

淺井嘜迫合附淺井嘜戰歿九士之碑 (寫) 葛卷昌廣 天明二 一特二〇〇・〇一〇

醫學館書目 (寫) 一特二〇〇・〇一〇

明治六年石川縣小學教則 (寫) 一特二〇〇・〇一〇

市橋侯献備書目錄・圓光寺藏書目錄・小田氏藏書目錄 (寫) 一特二〇〇・〇一〇

佚存叢書 林述齋(天瀑)編 一特二〇〇・〇一〇

第一佚

街 古文孝經 (漢)孔子傳 命 五行大義 卷一(隋)蕭吉

將 五行大義卷二 (同) 辭同 卷三(同)

國同 (同) 非同 (同)

才臣軌 卷上(唐)武后(麗) 忝同 卷下(同) 樂書要錄 卷五・六・七 臣 兩京新記 卷三(唐)章述

第二佚

左氏蒙求 (元)吳化龍

井口濟より大島 (自筆) 井口濟(厚川) 明治一三 一特二〇〇・〇一六

善太郎宛の書翰 越中古城記 (寫) 一特二〇〇・〇一五

演繁露目錄 (寫) (宋)程大昌(泰之) 一特二〇〇・〇一六

大坂兩御陣加州之士討死之様子等 (寫) 有澤武貞編 享保二二 一特二〇〇・〇一七

大坂兩御陣加州之士討死之様子 大坂兩御陣加州之士討死之様子 下詞堂靈記

大坂兩度軍加州之士戰死等覺 (寫) 一特二〇〇・〇一七

大島贊川肖像並題七老先生宴會圖三首 一特二〇〇・〇一七

御行列次第 (寫) 一特二〇〇・〇一六

御定書 (寫) 一特二〇〇・〇一六

一、御城中 御作事所 御普請會所 割場  
二、會所  
三、行狀 儉約 拜借銀

御仕法帳追加 (自筆) 大島桃年(柴垣) 天保九 一特二〇〇・〇一六

小瀬家譜附白石先生書簡六通 (寫) 一特二〇〇・〇一三

賀州淺井戰圖覺書 (寫) 丹羽長重 文政一二 一特二〇〇・〇一九

學校私考 (自筆) 大島桃年(柴垣) 天保八 一特二〇〇・〇一〇

學校向留帳 (自筆) 大島賢川(維直)編 寬政四 一特二〇〇・〇一〇

享保十九年加陽金府武士町細見圖 (寫) 有澤武貞編 天明八 一特二〇〇・〇一三

希顔堂雜種 (寫) 九特二〇〇・〇一五

日本酒 金澤市酒造組合編 昭和一 一者

日本赤十字社石川支部要覽 昭和一 一者

能作物帳 (寫) 傳佐々木泉支筆 昭和一 一者

軒葉集 (寫) 元 好明和五 昭和一 一者

野口之布先生勤王事蹟 八田 健一 加越能維新勤王記念 昭和一 一者

同 右 標保存會・昭和一〇 昭和一 一者

野島和七郎親安 野島 二郎 昭和一 一者

能七尾城主畠山記 小田吉之丈編 昭和一 一者

信連公と長谷部神社 石川縣鳳至郡 昭和一 一者

增補梅室發句集 梅室(櫻井能充)著 集雅堂 永三堂 昭和一 一者

梅室兩吟藁 上下 年風(梅田九榮)編 天寶 九堂 昭和一 一者

描金事歴 附輪島漆器開業沿革書 (寫) 昭和一 一者

風光の穴水 附穴水町名所繪はがき 石川縣鳳至郡 昭和一 一者

觸 留 自嘉永元年 (編者自筆) 關口 開編 昭和一 一者

文久二年京都江戸風説書 (編者自筆) 關口 開編 昭和一 一者

寶歴銀札天明初年重教公への建白書 昭和一 一者

北陸五十年史 池上鋼他郎編 北陸女學校 昭和一 一者

北陸遊勝紀詩 (寫) 昭和一 一者

北國女 渡邊 霞亭 昭和一 一者

敦々庵音琴加點狂歌集 (寫) 昭和一 一者

步兵第明治二十七八年征清紀要 步兵第七聯隊編 昭和一 一者

七聯隊 昭和一 一者

堀越左源次狂歌 (寫) 堀越左源次(勃々庵) 明治四三 一者

母敬一分類一巻

一〇八三一六

一〇八七一五

一〇八六一五

一〇八二二八

一〇八九四八

一〇八九四六

一〇八九四四

一〇八九四二

一〇八九四〇

一〇八九三九

一〇八九三七

一〇八九三三

一〇八九三二

一〇八九三〇

一〇八九二九

一〇八九二八

一〇八九二七

一〇八九二六

一〇八九二五

一〇八九二四

一〇八九二三

一〇八九二二

母敬一分類一巻

一〇八九一六

一〇八九一五

一〇八九一四

一〇八九一三

一〇八九一二

一〇八九一一

一〇八九一〇

一〇八九〇九

一〇八九〇八

一〇八九〇七

一〇八九〇六

一〇八九〇五

一〇八九〇四

一〇八九〇三

一〇八九〇二

一〇八九〇一

一〇八九〇〇

一〇八八九九

一〇八八九八

一〇八八九七

一〇八八九六

一〇八八九五

母敬一分類一巻

一〇八九一六

一〇八九一五

一〇八九一四

一〇八九一三

一〇八九一二

一〇八九一一

一〇八九一〇

一〇八九〇九

一〇八九〇八

一〇八九〇七

一〇八九〇六

一〇八九〇五

一〇八九〇四

一〇八九〇三

一〇八九〇二

一〇八九〇一

一〇八九〇〇

一〇八八九九

一〇八八九八

一〇八八九七

一〇八八九六

一〇八八九五

〇九〇 特殊文庫

〔本多彌一等〕十二士碑 (寫) 豊島毅(洞齊)著 橋間遊(敬)書

明治五年(壬申)石川縣布達綴 明治六年會計ニ關スル諸達伺書 (寫)

新名物往來(國づくし) 復寫(自筆) 館八平(殘翁)編 昭和一一

明峰大智尊皇遺芳 中川久作編 山中町青年團 大正一一

山中町 要年代記・和書年表次第記 服忌令 三ヶ屋五郎兵衛 昭和一一

覽 網阿武松縁之助 橋本脩次編 石川縣鳳至郡鶴川 村役場・昭和一一

大島文庫目錄 大島金澤市立圖書館編 昭和一一者

學要問答 (寫) 奥村尙寛(慎齋) 昭和一一者

金陽文庫目錄 大島金澤市立圖書館編 昭和一一者

聖學自在 卷上・中・下 (寫) 新井白蛾(祐登)著 奥村榮通 文政二〇 一〇九四・一一〇

〔津出政太夫〕先祖由緒並一類附帳 (寫) 津田政太夫編 元 治 元 一〇九六・九四九

能遊二記 寺島藏人配所記 岷山道再往記 黒本植(稼堂) 稼堂先生叢書刊 行會・昭和一一 一〇九二・〇一五

花守集 正續 黒本 植 稼堂先生著書刊 行會・昭和一一 二〇九二・八四六

卑陋瑣言 (寫) 奥村尙寛(慎齋)著 鶴見憲勝 寛 政 四 一〇九四・一一八

松宮助之丞先生履歴 (寫) 松宮助之丞 寛 政 四 一〇九六・九一三

和漢詩歌等拔書 (自筆) 奥村榮通編 昭和一一〇 一〇九六・八一六

稼堂文庫 奥村文庫 津田文庫 松宮文庫 大島文庫 金陽文庫

改橫濱新地圖

正義經記 卷一—八

官輿地誌略 卷一—一上

來舶神旨 上·下

六國史校本卷一 日本書記

歷世書號便覽 (寫)

歷代御陵帖

官列藩一覽

和漢年契

同

同

Files (J.A.) Onleedkunde van den mensch. 1866.

Ségar (P.D)

Napoleon. 1812—1912: texte tire de La campagne de Russie 1812.

56 illust. Paris.

〇九八 津田文庫 (追加)

一休和尚法語 (寫)

皇清經解續編石印縮本

皇清經解分經合纂

(一名皇清經解分經匯編)

說文拈字

第一—七  
補遺

橫濱製圖  
研究會編

生田目經德校

內田正雄等編

石黑千尋

大八洲學會編

狩谷易胤編

國民教育編  
普及會編

淺野高藏  
(芹屋山人)

同

同

同

同

同

同

額田正三郎等  
天保二

清·王先謙編

光山主人

船山主人

王(安)康  
嘉慶

明治四五 一〇六·九一三

明治二五 一〇六·九一七

明治六—一〇 一〇六·九七四

明治三九 一〇六·九一四

明治二五者 一〇六·九一四

天保一五 一〇六·九一〇

大正一〇者 一〇六·九一三

須原屋茂兵衛  
明治二 一〇六·九一四

額田正三郎等  
寬政九 一〇六·九一三

文化一三 一〇六·九一三

額田正三郎等  
天保二 一〇六·九一三

一〇六·九一三

一〇六·九一三

一〇六·九一三

上海英  
光緒一五 三〇九·八八—五

光緒二一 三〇九·八八—五

光緒二一 三〇九·八八—五

光緒二一 三〇九·八八—五

嘉慶 六四〇·九八—五

新全像通俗演義隋煬帝艷史

式古堂目錄 卷一—一七

百子全書 (一名子書百家)

儒家類

孔子家語卷一—一〇

荀子卷上·中·下

新語卷上·下

新書卷一—一〇

新序卷一—一〇

法語

潛夫論卷一—一〇

中論上·下

續孟子上·下

仲蒙子上·中·下

胡子知言卷一—六

海樵子

兵家類

握奇經

孫子卷一—三

司馬法

素書

何博士備論上·下

法家類

管子卷一—三四

商子卷一—五

尸子上·下

農家類

齊民要術卷一—一〇

易林卷一—四

卷一 齋東野人編

鑿麓菴編

湖北崇文書局

光緒 元

孔子集語卷一—三

孫叢子卷上·下

忠經

塩鉄論上·下

說苑卷一—三

方言卷一—三

申鑑卷一—五

傳子

文中子

素履子上·中·下

薛子道論

六韜卷一—三

吳子上·下

尉繚子上·下

心書

李忠定輔政本末

晏子春秋卷一—八

鄧析子

韓非子卷一—三

太元經卷一—二

子

子

子

子

子

於陵子	(周計 然著)	計倪子	(齊・陳仲子著)
子華子上下	(晉程 本著)	墨子卷一—六	(宋・墨 翟著)
尹文子	(周尹 文著)	慎子	(周・慎 到著)
公孫龍子	(龍公孫龍著)	鬼谷子	(周 人 著)
鷓冠子上中下	(楚 人 著)	呂氏春秋卷一—六	(秦・呂不韋著)
淮南子卷一—二	(漢劉 安著)	金樓子卷一—六	(梁 元 帝著)
劉子上下	(北齊・劉晝著)	顏氏家訓上下	(北齊・顏之推著)
獨斷	(漢蔡 邕著)	論衡卷一—言	(漢 王 充著)
白虎通卷一—四	(漢班 固著)	風俗通卷一—二	(漢・應 劭著)
牟子	(漢牟 融著)	古今注上中下	(晉・崔 豹著)
聾隅子上下	(宋黃 晞著)	嬾真子卷一—五	(宋・馬永卿著)
廣成子	(宋蘇 軾著)	叔苴子卷一—六	(明・莊元臣著)
郁離子	(明劉 基著)	空同子	(明 李夢陽著)
海沂子卷一—五	(明・王文祿著)		
小說家雜事類		玉泉子	
燕丹子上中下	(燕・太子丹著)		
金華子上下	(南唐・劉崇遠著)		
小說家異聞類			
山海經注卷一—八	(晉・郭 璞著)	山海經圖讀	(明・郭 璞著)
山海經補注	(明・楊 慎著)	神異經	(漢・東方朔著)
海內十洲記	(漢・東方朔著)	洞冥記卷一—四	(漢・郭 憲著)
穆天子傳卷一—六	(漢・郭 璞著)	拾遺記一—至一〇	(秦・王 嘉著)
搜神記卷一—二〇	(晉・干 寶著)	搜神後記卷一—〇	(晉・陶 潛著)
博物志卷一至一〇	(晉・張 華著)	續博物志卷一—〇	(宋 李 石著)
述異記上下	(梁・任 昉著)		
道家類			
陰符經注	(漢・張 良著)	關尹子	(周・君 喜著)
老子道德經注上下	(晉・王 弼著)	道德真經注卷一—四	(元・吳 澄著)
莊子卷一—三	(周・莊 周著)	莊子闕談	(明・楊 慎著)
列子上下	(周・列禦寇著)	抱朴子內編卷一—四	(晉・葛 洪著)
亢倉子	(梁・唐桑楚著)	元真子	(唐・張志和著)

天隱子 无能子上中下  
胎息經上中 (明・王文祿著) 至游子上下  
妄惑辨 (小學疏附錄) (寫) 一〇九六—一〇九七

特一三 氏家文庫

特一三〇 氏家文庫(總記 郷土志料)

青山家邸圖	氏家榮太郎寫	昭和	三一	特三〇一七
足輕備二十一段	(寫)			一特三〇一三
足輕通考錄	氏家榮太郎寫	昭和	一一	特三〇一六
亞相公御夜話	(寫)			一特三〇一五
穴水城圖	村井長明編			一特三〇一四
有澤先道程江戸上下泊附	附京道程附 (寫)			二特三〇一三
栗ヶ崎御旅屋繪圖	氏家榮太郎寫	昭和	一一	特三〇一五
生きたる故に	非須非石	星風	大正	一三
石川郡圖				一特三〇一六
文政四石川郡十村歴代書上帳	年マデ			一特三〇一五
石川縣青年讀本卷一—六	石川縣編	宇都宮書店	昭和	六
今枝家邸圖	附家中圖 (享和三年二月)	氏家榮太郎寫	昭和	三二
射水郡十村土筆	小田吉之丈	石川清	昭和	六
魚津城	氏家榮太郎寫	大正	一四	特三〇一九
浮田家一族維新御扱之件其他	(寫)			一特三〇一八

卯辰神社ヨリ 尾山神社へ 御遷宮御行列之次第 氏家榮太郎寫 頁 〇